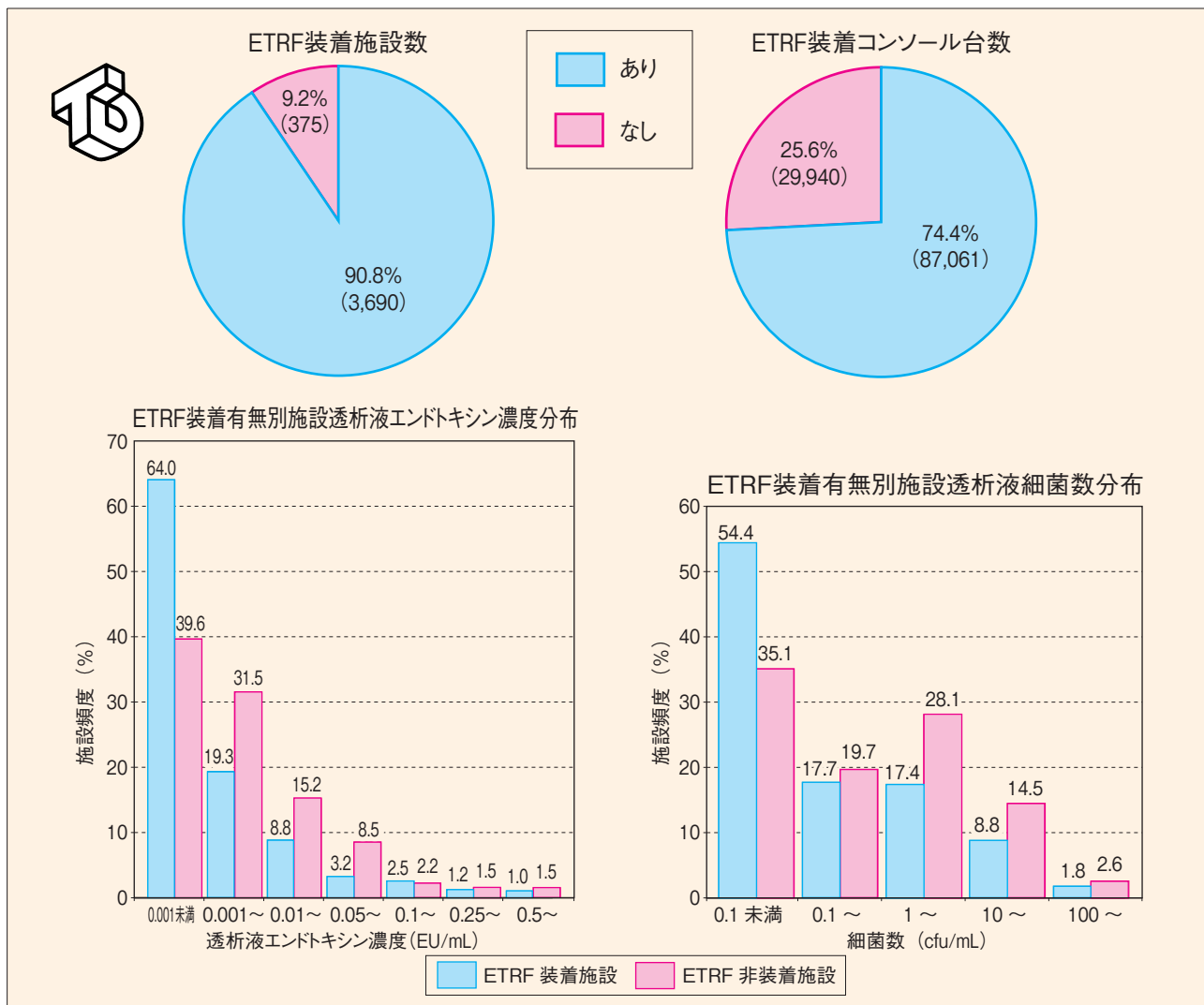


1) 透析液水質管理状況

(3) エンドトキシン捕捉フィルタ (ETRF) 装着状況 (図表24)



ETRF装着	あり	なし	合計
施設数	3,690	375	4,065
(%)	90.8	9.2	100.0

ETRF装着	あり	なし	合計
コンソール台数	87,061	29,940	117,001
(%)	74.4	25.6	100.0

透析液エンドトキシン濃度 (EU/mL)	0.001未満	0.001 ~	0.01 ~	0.05 ~	0.1 ~	0.25 ~	0.5 ~	合計	不明	記載なし	総計
ETRF装着施設数 (%)	2,228 (64.0)	671 (19.3)	306 (8.8)	110 (3.2)	87 (2.5)	43 (1.2)	34 (1.0)	3,479 (100.0)	73	138	3,690
ETRF非装着施設数 (%)	107 (39.6)	85 (31.5)	41 (15.2)	23 (8.5)	6 (2.2)	4 (1.5)	4 (1.5)	270 (100.0)	30	75	375

細菌数 (cfu/mL)	0.1 未満	0.1 ~	1 ~	10 ~	100 ~	合計	不明	記載なし	総計
ETRF装着施設数 (%)	1,724 (54.4)	563 (17.7)	551 (17.4)	278 (8.8)	56 (1.8)	3,172 (100.0)	174	344	3,690
ETRF非装着施設数 (%)	80 (35.1)	45 (19.7)	64 (28.1)	33 (14.5)	6 (2.6)	228 (100.0)	39	108	375

施設調査による集計

解説

エンドトキシン捕捉フィルタ (ETRF) の装着について4,065全施設から回答を得た。90.8%の施設においてETRFが装着されており、2009年末より3.9ポイント増加した。4,065施設には117,001台のベッドサイドコンソールがあり、その74.4%にETRFが装着されており、この割合は昨年末より6.0ポイント増加した。

ETRF装着有無別に施設透析液エンドトキシン濃度を比較すると、日本透析医学会の水質基準である0.05EU/mL未満は、ETRF装着施設では92.1%、ETRF非装着施設では86.3%で達成されていた。同様に施設透析液細菌数分布をETRF装着有無別に比較すると、日本透析医学会の水質基準100cfu/mL未満は、ETRF装着施設では98.2%、ETRF非装着施設では97.4%で達成されていた。